

云古代仁加保佐城、地内にあり領地百上
りれ浪屋を後年子孫を百出齋領の
内一万石を下（元和九年の
事なり）一、庶士を下して古
の領を見せあふ山城ぢれ、是果実あり
歳り容易に修補せし（さふあふに依之、城方
の領より新に居館を築く、後中妻より男子一人
妾後より男子二人あり、嫡子に七子石を下、妾
後二人より三子石を地、此作付、後年中、能中、
是百出平次、今の領を是なり（一記より内膳内記と云
い、妾後の二人あり）
中家七子石何より細や、又、是後、収（産人、
代なる）

へし一記より寛永八年未
死より言とあり 後、公義、役人をとり、され、館
此より上、家成、おあ、い、支別（ちり、中、中、ハ、後
手、取、才、は、難、敷、は、作、付、は、れ、た、由、前、より、止、り
々、人、も、所、り、し、と、を、今、次、越、は、城、の、前、と、稱
して、所、事、新、の、子、に、属、は、是、煙、二、三、人、あり、仁
賀、保、佐、家、士、の、果、なり、といふ、人、あり、予、志、偽
を、志、し、と、い、（た、七、人、の、語、を、記、して、後、年
考、ふ、）と、使、と、ん

一八 洋崎神社

旧号、泉、深、大明、神、和、尔、雅、出、羽、の、名、而、の、部、不